

国際奉仕プロジェクト募集概要書 NO.121

作成日

2013 年 12 月 13 日

募集種類

プロジェクト提唱クラブ募集

プロジェクト参加クラブの募集

6 重点分野

平和と紛争予防/紛争解決

母子の健康

疾病予防と治療

基礎的教育と識字率向上

水と衛生

経済と地域社会の発展

プロジェクト情報

プロジェクト名	先天性免疫不全乳幼児救済プロジェクト	
プロジェクト実施地	アンカラ・トルコ	
実施国の代表提唱者	(地区) 2430	(クラブ)RC of Ankara-Gaziosmanpasa
地域社会のニーズ	トルコの或る地方には 血族結婚の多い村があり、そこでは先天性免疫不全の小児発症率が高く、この病気を治すためには、母親の免疫が消える生後 1 年頃までに、遺伝子検査を行い造血幹細胞を移植するのが一番効果的とされている。この遺伝子検査を行うための機械が高価で入手困難なため、早期診断のニーズを満たせない	
プロジェクト概要	アンカラ大学の小児科ではこの問題に取り組んでいるチームがあり、高リスク村落でのフィールドワークを行っているが、このプロジェクトは、そのチームに、DNA をスクリーニングする機械を送る事によって、早期診断→治療を可能にする事である。	
ロータリアンの役割	実施国プロジェクト提唱クラブの会員と共にアンカラ大学を訪れ、DNA スクリーニングの機械を贈呈し、村落のフィールドワークや、DNA スクリーニングの現場や造血幹細胞移植の現場を見学し、出来れば造血幹細胞移植に関して日本一の症例数を持っている大阪府立母子医療センターの専門医に同行を願い、VTT プログラム実現の可能性も探りたい。	
実施期間予定	(開始) 2014 年 月 日 ~ (終了) 2014 年 6 月 3 日	
成果の持続	アンカラ大学小児科チームと提唱ロータリークラブとは風通しのよい関係にあり、大学病院のチームであるから、フィールドワークや診療成果の報告や論文化は彼らの業務の一部であるので、情報交換を密にする。そのために少なくとも 1 名の専門医の同行を考えている。	
成果の測定	集落に於ける血族結婚の頻度、免疫疾患の発症率、DNA スクリーニングによる罹患新生児の発見例数、造血幹細胞移植による疾患治癒率など。	
備考 (スケジュール等)	グローバル申請受理後 プロジェクトを開始します 詳しい話はクラブへ訪問させて頂き御説明させていただきます。	

プロジェクトの予算		
支出項目	金額(ドル)	
Lightcycler 480Real Time(RT)PCR Machine	68,050	
ライトサイクラー480 リアルタイム (RT) PCRマシーン		
	合計(ドル・円)	68,050

プロジェクトの予算調達(両国の代表提唱クラブには◎をつけて下さい)				
クラブ / 地区 / その他	現金(ドル)	DDF(ドル)	グローバル補助金(ドル)	
実施国	◎RC of Ankara-Gaziosmanpasa	6,000		3,000
	DDF of RID 2430		2,000	2,000
援助国	RID2660 DDF		25,575	25,575
	◎○○○RC 提唱クラブ	2,600		1,300
合計(ドル)	8,600	27,575	31,875	
総合計(ドル)				68,050

- * 地区国際奉仕委員会は情報のみ提供しております
- * プロジェクト内容・資金管理・運営につきましては提唱・参加クラブにて管理を御願い致します
- * 地区国際奉仕委員会は各クラブのプロジェクト成功に申請サポート・情報提供を十分にさせていただきます。

プロジェクトの紹介者	
クラブ名	大阪西南 ロータリークラブ
担当者名	大谷 透